

凌霜

りようそう

郡上市の教育理念

【凌霜の心で拓く明日の郡上市】

「凌霜の心」＝高い志と不屈の精神・感謝の心

誰一人取り残されない 学びの保障に向けて

「健康観察・教育相談 システム」の導入

文部科学省は、令和5年3月に「誰一人取り残されない学び」を保障するための「COCOLOプラン」を示しました。そのプランの3つの柱の1つには【心の小さなSOSを見逃さず、「チーム学校」で支援します】とあります。



文部科学省「COCOLOプラン」
出典:文部科学省ホームページ
(<https://www.mext.go.jp>)

郡上市では、この「COCOLOプラン」に基づき、児童生徒への対応として、令和7年度より健康観察・教育相談システム（以下「ここタン」）を導入しました。



「ここタン」の入力画面

「ここタン」は、一人一台貸与されているタブレット端末で使用するシステムです。貸与されているタブレット端末は、授業での利用だけでなく、現在はい家庭学習など、その用途は広がってきています。今回導入した「ここタン」は、子どもたちの心身の状況を把握するためのツールです。子どもたちが日々、心や体の様子を入力することで、その日・その時の健康状態や心の小さな変化を把握することができ、また、子どもたちのSOSを見逃さず、必要なケアに取り掛けることができます。

学校現場からの声



「ここタン」を導入した先生方からは、次のような感想が挙がっています。

●心のもやもやを誰かに聞いてほしい、そう思っているけれど、そのことを言い出す一歩が踏み出せない児童は少なからずいます。「ここタン」は、毎朝全員がタブレットで心と体の健康状態を入力します。

さらに、『聞いてほしい』ボタンをクリックすることで、誰にも知られることなく、自分が話しやすい人にサインを出すこともできます。

「ここタン」を活用して、子どもたちが自分でSOSのサインを出すことができることは、子どもたちが抱え込まずに相談するきっかけを得ることができること、学校が情報をキャッチし、丁寧に対応できることの両面で効果的だと感じています。

●朝の健康観察時に、子どもたちが入力した健康状態を、全職員が把握できることは、大変効果的です。それまでは、健康観察簿に記載された内容は、担任と養護教諭は把握することはできていましたが、それ以外の先生が一人一人の健康状態を把握することには難しさがありました。「ここタン」では、入力された内容は、教師用のタブレット端末で全職員が確認することができます。朝の健康状態を把握しておくことは、ちょっとした声かけにつながりますし、その後の健康状態の変化に気付くきっかけにもなります。

このように先生方からは、手応えや有効性を感じing意見

いただいています。同時に、「ここタン」を導入しても、子どもたちにとって快適で温かみのある学校づくりや保護者・地域のみなさんとも創る魅力ある学校づくり、環境づくりが大切であることは変わりありません。



子どもたちが学校生活の中で仲間とともに学んだり、学校行事に一生懸命に取り組んだりすることができ、環境や、自分自身のことを精一杯表現したり、悩みを気兼ねなく相談したりできる環境を今後も目指していきますが、その上で、「ここタン」を活用して、子どもたちの体調や心の様子を見える化し、子どもたちが自身の安心感につなげて、誰一人取り残されない学びを保証していきます。

問 教育委員会学校教育課